

# 12 歳以上の市民の皆さまへ

## 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

(8月号広報紙)

### 12 歳以上の市民の皆さまが対象です

泉南市の 12 歳以上の対象者は約 55,200 人です。

接種は必ず予約をした上で、接種してください。接種にかかる費用は無料です。

1 回目と 2 回目の予約を同時に行ってください。

ワクチン接種は強制ではありません。接種の効果や副反応を理解した上で、本人が同意をした方が接種できます。

現在、何らかの病気治療や体調など、接種に不安がある方は、かかりつけ医にご相談いただき、接種をするかどうかの判断をしてください。

### 12 歳から 15 歳までの方および保護者の方へ

接種の日に、満 12 歳以上の方が対象です。

接種は、予診票に保護者の同意署名が必要です。署名がなければ受けられません。

接種を受ける場合は、原則、保護者の同伴が必要ですが、中学生以上の場合、接種医療機関(接種会場)が認める場合には、保護者が説明書を読み予診票に保護者が自ら署名することによって、保護者の同伴がなくてもワクチンを接種することができます。ただし、接種医療機関が保護者の同伴が必要ない旨の案内をしている場合に限りです。

その場合、予診票の「電話番号」記載欄に、緊急連絡先(予診や接種の際に、必ず保護者と連絡のつく電話番号)の記載も必要となります。

接種を受ける場合は、母子健康手帳をご持参ください。

### 12 歳から 17 歳までの方へ

ファイザー社製ワクチンは満 12 歳から、武田/モデルナ社製ワクチンは満 18 歳からの方が接種できることとなっていますので、18 歳に満たない方は武田/モデルナ社製ワクチンを接種することはできません。ご注意ください。

### ワクチンパスポート(接種証明)について

新型コロナウイルスワクチンの接種歴を証明するもので、当面は海外に渡航する方が防疫措置の緩和を受ける際に利用するもので、海外渡航予定の方が対象となっています。

必要な方は泉南市ワクチン接種推進チーム(保健センター2 階)へ申請してください。

詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

国内では、接種券に付属する「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証」、または、医療従事者等先行接種の方は「新型コロナウイルスワクチン接種記録書」をもって、接種済であることを示すことができます。

### 接種は強制ではなく、ご本人の意思に基づくものです。すべての意思は尊重されなくてはなりません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることは決してあってはなりません。ワクチン接種については、任意であり、本人の健康状態など、様々な事情を勘案し、自らが接種を判断するものです。

一人ひとりがお互いを思いやり、冷静な行動をとっていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ウェブ予約や LINE 予約をご活用ください。

接種券をご用意の上、1回目予約と2回目(3週間後の日以降)の予約を同時に行ってください。

## Web・LINE・電話のいずれかで予約する医療機関（集団接種含む）

予約方法	Web予約	LINE予約	電話予約	
	   泉南市ウェブサイトトップページ「コロナワクチン予約」から予約	  QRコードで泉南市公式LINEを登録し「ワクチン予約」から予約	泉南市コールセンター <b>06-6621-1029</b> (9:00~17:00平日) 電話がどうしてもつながらない場合 479-5672 (平日9:00から17:30)へ	
個別接種	医療機関名	住所	特記事項	その他の予約方法
	青木整形外科	樽井5-37-17	16歳以上の方のみ予約可	
イッセイ心臓内科クリニック	樽井2-33-12			
大阪晴愛病院	新家3469-1			
大阪府済生会新泉南病院	りんくう南浜3-7	<a href="https://saiseikaisennan.jp/hospital/index.html">https://saiseikaisennan.jp/hospital/index.html</a>	病院Web	
紀泉病院	新家4296	16歳以上の方のみ予約可		
くれクリニック	牧野601-1			
しんめん内科クリニック	市場222-1			
腎・循環器もはらクリニック	大苗代1123-22		480-5501	
泉南大阪晴愛病院	中小路2-1860-1			
すずもと耳鼻咽喉科	樽井2-33-27			
曾和内科クリニック	樽井5-37-15	16歳以上のかかりつけの方のみ予約可		
第五なぎさクリニック	岡中936-1	15歳以上（中学生以下は不可）の方のみ予約可		
長束クリニック	新家630-4			
西森医院	牧野361-10	2回目予約は接種日に医療機関で調整		
野上病院	樽井1-2-5			
フラワークリニック	中小路2-1837-1			
堀越内科	岡田3-9-25			
松本内科胃腸科	新家3179-5	2回目接種は4週間後の日以降		
集団接種	<b>泉南市立保健センター（市場1584-1）</b> 午前9時から 午後1時から（土曜日は1時30分から） ★1回目と同じ時間帯に2回目も接種できる方のみご予約ください 1回目 ⇒ 2回目			
	7月11日(日) ⇒ 8月1日(日)		(受付終了)	
	8月22日(日) ⇒ 9月12日(日)		午前・午後	
	9月4日(日)		午前・午後	
	9月5日(月)		午前・午後	
ワクチンの供給状況により調整中				

## 医療機関に直接電話で予約申込みをする医療機関

	医療機関名	住所	特記事項	直接予約先
個別接種	稲葉医院	北野1-5-5	20歳以上のかかりつけの方のみ予約可	483-2679
	白井病院	新家2776		482-2011
	泉南新家クリニック	新家1801		480-0008
	西山内科循環器科医院	牧野886-1	かかりつけの方のみ予約可	485-1700

なお、記載以外にも接種可能な医療機関(泉南市・泉佐野市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町)があります。まずは、かかりつけ医にご相談ください。

### 接種券について

接種券がご自宅に届いていない方は連絡してください。

届いた接種券を紛失した方は、再発行が必要ですので手続きをしてください。

接種券の再発行はコロナワクチンナビからも申請可能です。 →  
サイト URL <https://v-sys.mhlw.go.jp/>



連絡先: 泉南市ワクチン接種推進チーム (072)479-5672

### 住所地以外で接種を希望される方

ワクチン接種は基本的に、泉南市で接種を受けますが、かかりつけ医が泉佐野市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町にあり、その医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関にお問合せください。

その他の市区町村のかかりつけ医などで接種を受ける場合は、その市区町村へお問合せください。

### 接種を受けた後に副反応が起きた場合の予防接種健康被害救済制度

一般的に、ワクチン接種では、副反応による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めて稀ではあるものの、無くすることができないことから、救済制度が設けられています。救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。新型コロナワクチンの接種についても、健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済を受けることができます。

### ワクチン QA ー厚生労働省ウェブサイトよりー

#### ワクチン接種後、生活上で注意することはありますか？

ワクチンを接種した後は、接種部位の痛みが出たり、倦怠感、発熱、頭痛や関節痛などが生じることがあります。このような症状が出たときのために、できるだけ接種当日や翌日に無理をしないですむような予定を立てておくといでしょう。

これらの症状は、たいてい数日以内で軽快することが分かっています。接種部位については、清潔に保つよう心がけていただき、ワクチンを受けた当日は、激しい運動や過度の飲酒などは控えましょう。

#### 新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは同時に接種できるのか？

原則として、新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、同時に接種できません。

新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

## アナフィラキシーではどのような症状が？治療法は？

薬や食物が身体に入ってから、短時間で起きることのあるアレルギー反応です。じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が急に起こり、血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴う場合を、アナフィラキシーショックと呼びます。薬の注射などで治療します。

## ワクチンを接種すると心筋炎や心膜炎になるという人がいるのは本当か？

mRNA(メッセンジャーRNA)ワクチン接種後、頻度としてはごく稀ですが、心筋炎あるいは心膜炎になったという報告がなされています。軽症の場合が多く、心筋炎や心膜炎のリスクがあるとしても、ワクチン接種のメリットの方がはるかに大きいと考えられています。

## 接種後の失神やその原因ともいわれる血管迷走神経反射とは何か？

血管迷走神経反射は、緊張やストレスなどで起きる、血圧の低下、脈拍の減少などのことです。「失神」とは、意識を一時的に失うことをいいます。

緊張や痛みなどのストレスによって、血管迷走神経反射は、新型コロナワクチンに限らず、ワクチン接種時や血液検査の際に生じることがあります。ワクチン接種前には、十分な睡眠をとり、接種後15分は椅子に座る、体調が優れない場合は体を横たえるなどの予防が重要です。

## 妊娠中、授乳中、妊娠を計画中だがワクチンは接種してよいのか？

妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種することができます。mRNA(メッセンジャーRNA)ワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。

妊娠後期に新型コロナウイルスに感染した場合に重症化リスクが高くなるという点においては、ワクチン接種のメリットが考えられますが、まずはかかりつけ医に相談してください。

## ワクチン接種後に熱がでてきたらどうすれば良いのか？

ワクチンによる発熱は接種後1~2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして、様子を見ていただくこととなります。このほか、ワクチン接種後に比較的起きやすい症状としては、頭痛、疲労、筋肉痛、悪寒(さむけ)、関節痛などがあります。

ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症かを見分けるには、発熱以外に、咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れなどの症状がないかどうか、手がかりとなります。(ワクチンによる発熱では、通常、これらの症状はみられません。)

ワクチンを受けた後、2日間以上熱が続く場合や、症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい上記の症状がみられる場合には、医療機関等への受診や相談をご検討ください。

## ワクチン接種をした後もマスクは必要？

ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。

また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを接種した方も接種していない方も、共に社会生活を営んでいくこととなります。

引き続き、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。